

福岡市大名で「オール電化賃貸マンション」を建設します —不動産事業強化に向けたプロジェクト1号案件—

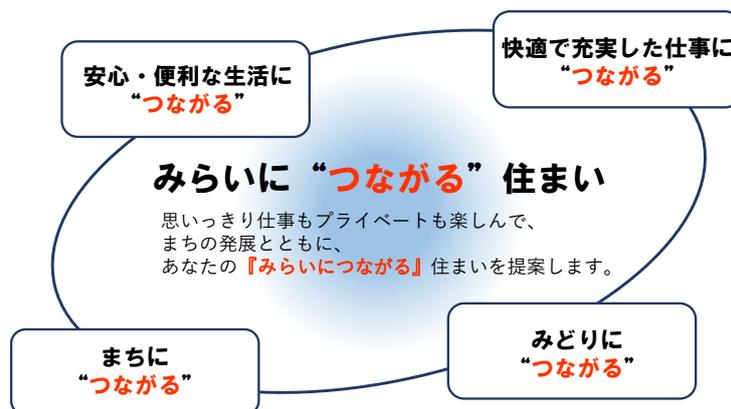
九電グループは、若者の活気あふれる福岡市の中心部大名において、ビジネスパーソンに向けた、みらいにつながる、快適で環境にやさしい、安心な「オール電化賃貸マンション」の建設に着手しました。

本件は、本年10月に公表した不動産事業強化に向けたプロジェクトの1号案件です。

[計画概要]

- 1 建設場所 福岡市中央区大名1丁目47番、48番
- 2 建物プラン 鉄筋コンクリート造12階建
[1・2階] 商業施設 [3～12階] 住居89戸
- 3 事業主 九電不動産株式会社（代表取締役社長：平野 俊明）
- 4 竣工時期 2020年4月（予定）
- 5 提供サービス
 - 九電グループの総合力を活かした、IoTサービス「QUUN」、インターネットサービス「BBIQ」及び、EV・電動アシスト自転車のシェアリングサービスなど
- 6 コンセプト 「みらいに“つながる”住まい」
 - 当該地区は、交通の利便性が良く、オフィスや商業施設、官民共働型スタートアップ支援施設等の充実による「職住近接」が実現できるエリア
 - この特徴を活かし、“つながる”をキーワードに、ビジネスパーソンを中心とした入居者の皆さまの「みらいに“つながる”住まい」を提供
 - 一部の住戸（33戸）では、「生活」と「仕事」が両立できるSOHO※機能を備えた住空間を提供

※「Small Office/Home Office」の略語



九電グループは、今後も「ずっと先まで、明るくしたい。」のブランドメッセージ実現に向け、不動産事業を通じた「みらいにつながる、快適で環境にやさしい、安心な空間」の提供に努めてまいります。

以上